

令和元年度地方創生応援税制認定事業評価書

担当課：農政課

1 事業概要

事業名	伝承の味「水戸のわら納豆」を未来へつなぐプロジェクト			
総合戦略における位置付け	基本目標	I 生き生きと働けるしごとを創る		
事業目的	<p>納豆文化を伝承する本市の名産品であり、市民はもとより、観光客からも大変人気のある「わら納豆」については、現在、わら納豆用のわら苞(づと)の加工業者、加工を行っている農家及び材料となる稲わらの乾燥を行う農家の減少等により、良質な稲わらの供給量が減少し、わら納豆の価格が高騰している状況である。</p> <p>わら納豆用の稲わらが安定的かつ持続的に供給できるシステムを構築し、継続的な生産・販売を実現することにより、納豆産業の稼ぐ力を維持・強化していくことはもとより、稲わら生産の採算性向上による生産者の確保及び持続的な農業経営の伸展を図り、ひいては、本市の6次産業化、農産物のブランド化の推進につなげていく。</p>			
事業期間	2017(平成29)年度～2019(令和元)年度			
事業費(千円)	総事業費	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度	2019(令和元)年度
		8,845	1,730	2,588
うち寄附額		2,000	1,200	400
事業内容	<p><b>【事業概要】</b> わら納豆用の稲わらを安定的かつ持続的に供給できるシステムを構築するため、関係機関・団体による水戸市わら納豆推進協議会を設立し、稲わら生産に向けた各種研修会の開催やわら納豆の販売促進に向けたPR活動を展開するほか、稲わらやわら苞(づと)の生産・加工に必要な機材、設備を購入し、生産団体及び障害者団体へ貸与を行う。本事業により、本市の6次産業化及び農産物のブランド化の伸展を図ることはもとより、障害者の雇用及び賃金の向上につなげていく。</p> <p><b>【具体的事業】</b> 平成29年度に水戸市わら納豆推進協議会を設立し、毎年、参画農家を増やし、パイプハウス等の整備を行い、わら納豆用の稲わらの生産面積の拡大に努めている。平成30年度に、農家が生産した稲わらを、障害者就労支援施設でわらづとへ加工をする取組を「福藁プロジェクト」と名付け、ロゴデザイン等を決定し、梅まつりでPRを実施した。 また、令和元年度は、「いきいき茨城ゆめ国体」及び「わら納豆のお歳暮販促」において、福藁プロジェクトのPR活動をし、わら納豆のイメージアップや消費喚起を図った。</p>			
2020(令和2)年度以降の取組内容	<p>引き続き、新規農家の参画やパイプハウス等の整備を進め、稲わらの生産面積の規模拡大を図る。 また、わら納豆の販売促進に向け、福藁プロジェクトを市HPで紹介するなど、PR活動を実施する。</p>			

## 2 本事業における重要業績評価指標(KPI)の達成状況

### (1)KPIの達成状況

KPI項目		基準値 2016(平成28)年度	目標値 2019(令和元)年度	実績値 2019(令和元)年度
1	生産組合におけるわら納豆用稲わら生産面積 (ha(累計))	0	2.0	2.5
2	生産組合におけるわら納豆用稲わら供給量 (t(累計))	0	12	13.3
達成率平均値 (実績値-基準値)/(目標値-基準値)				118%

### (2)評価

達成度	評 価
A	<p>稲わらの乾燥・保管用のパイプハウス等を整備することにより、わら納豆用の稲わらの生産量を増加することができた。</p> <p>また、「いきいき茨城ゆめ国体」及び「わら納豆のお歳暮販促」において、本取組のPR活動を実施し、わら納豆のイメージアップや消費喚起を図り、お歳暮販促では前年に比べ、売り上げが2倍となった。</p>

※達成度は、国の評価基準を踏まえ、達成率平均値に基づき設定

- A:地方創生に非常に効果があった(100%以上)
- B:地方創生に相当程度効果があった(70%~100%未満)
- C:地方創生に効果があった(50%~70%未満)
- D:地方創生にあまり効果が見られなかった(50%未満)

### (3)今後の取組

方針	主な取組
事業が効果的であったことから、取組の追加等更に発展させる	わら納豆用の稲わら・わら苞の増産に向け、必要な機械・設備の整備等を行う。また、イベント等において、農福連携の推進及びわら納豆の販売促進に向けたPR活動を実施する。さらに、農家や障害者の所得向上に向け、収穫・乾燥・加工の工程を見直すなど、安定的な供給体制づくりを進める。

※方針は、国の評価基準を踏まえ設定

- ・事業が効果的であったことから、取組の追加等更に発展させる
- ・事業内容の見直し(改善)を行う
- ・事業を継続する
- ・継続的な事業実施を予定していたが中止した
- ・当初予定通り事業を終了した